

平成25年度貝毒プランクトン出現状況(No.5)

通報番号 (MG) - (25) - (12)

通報月日 平成25年5月7日

機関名 宮城県水産技術総合センター

調査地点	調査月日	水深 (m)	水温 (°C)	塩分	貝毒プランクトン出現数(細胞数/L)				備 考 (他 <i>Dinophysis</i> 属の内訳)
					<i>D. fortii</i>	<i>D. acuminata</i>	他 <i>Dinophysis</i> 属	<i>Alexandrium</i> spp.	
荻浜内湾	5/7	0	11.6	31.61	10	130	0	100	
		5	9.8	32.94	0	10	10	140	<i>D. norvegica</i> :10
		10	9.2	33.10	0	0	0	0	
荻浜沖合	5/7	0	11.1	32.08	20	170	0	50	
		5	9.9	32.78	30	320	10	10	<i>D. rudgei</i> :10
		10	8.9	33.19	0	20	0	0	
		15	8.3	33.38	0	20	20	20	<i>D. infundibulus</i> :20
塚浜	5/7	0	8.3	33.30	0	0	0	0	
		5	8.1	33.32	0	0	0	0	
		10	7.8	33.30	0	10	0	10	
		15	7.2	33.38	0	0	0	10	
		20	6.9	33.40	0	0	0	0	
		B-1	6.7	33.42	0	0	0	0	

※B-1は26 m

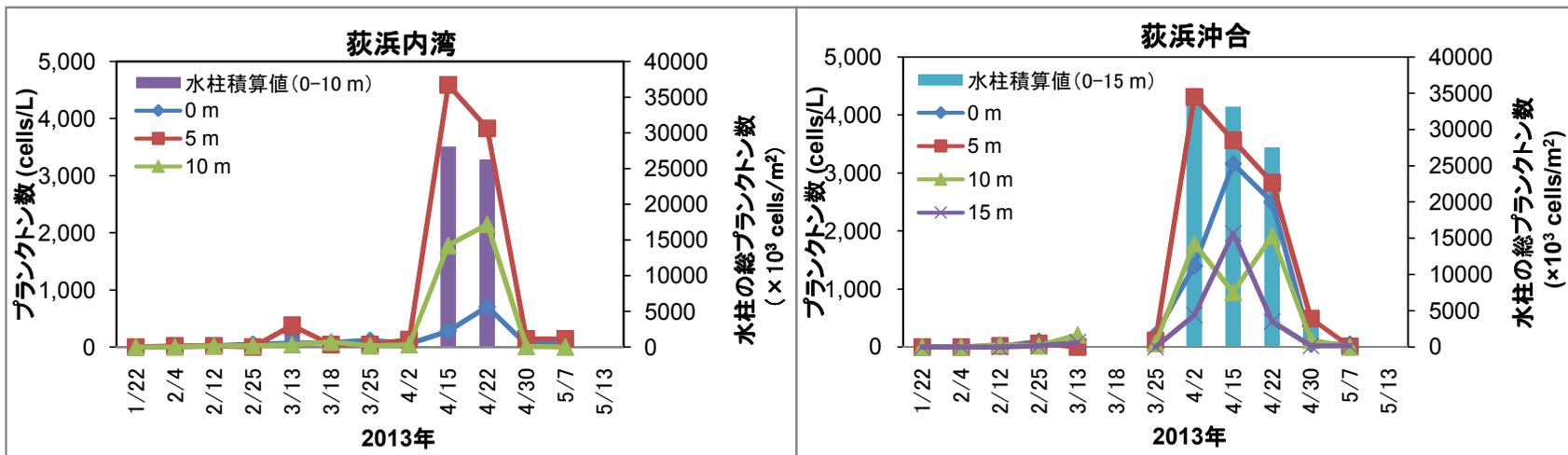
・下痢性貝毒プランクトンの*D. fortii*は、荻浜内湾及び沖合でわずかに見られました。また、*D. acuminata*は、荻浜内湾及び沖合では、前回の調査(4月30日)と比較し、大きく増加しています。

・麻痺性貝毒プランクトンである*Alexandrium* spp. は、全ての調査点で見られ、荻浜では前回の調査(4月30日)と比較し、同程度で推移しています。

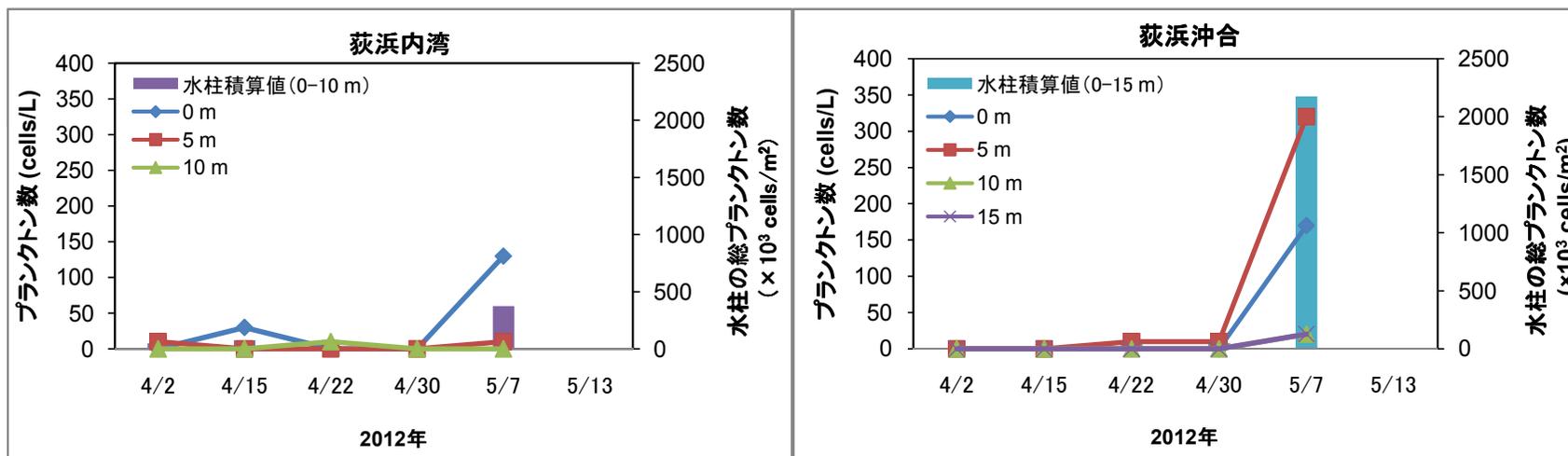
・荻浜の表面水温は、前回の調査(4月30日)時より、内湾で2.0°C、沖合で1.6°C上昇しました。また、塚浜の表面水温は、前回の調査(4月30日)時より0.4°C上昇しました。

※次回調査は、5月13日を予定しています。

担当:環境資源部 増田・太田
TEL:0225-24-0139,FAX:0225-97-3444



Figs. 1 荻浜内湾及び荻浜沖合における*Alexandrium* spp.の細胞数密度の変化



Figs. 2 荻浜内湾及び荻浜沖合における*D. acuminata*の細胞数密度の変化